

# Open Talks!

発行：2016年11月号 発行人：田中ユウイチロウ



URL：<http://www.e-ots.jp>

スタッフブログも毎日更新中→



## OTS新砂センター ジュエリー事業部 修理工房特集!

だんだんと肌寒い季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。OTS新砂センタージュエリー事業部はこれからの年末・年始に向け繁忙期に突入してまいりました。皆様の中にはもうご存知の方も多いかと思いますが、ジュエリー事業部の最大の特徴はなんといっても「修理工房」があるということ。過去何度かOpen Talks!でもご紹介しましたが、所属する修理職人達が1点1点大切に「お客様の思い」を加工しております。今回はそんな謎めいた(笑)修理工房の仕事をご紹介いたします。

### モノを大事にする時代。だからこそ修理工房の意味がある!

年間約2万件、20ブランド様を二人の職人が修理!

ジュエリー・アクセサリーがメインですが、時計やバック時には帽子の修理も行っています。



鶴谷

職人一筋35年!  
修理全般を行っており、お客様の修理品を大切に修理させて頂いております。破損の修理などは、パーツの作成から手がけることもあります。



霜出

事務の仕事をメインに、修理品の状態を見てお客様へ修理内容、お見積りのご説明やご提案をしたりしています。たまにですが修理をすることもあります。顧客修理が多い為、お客様が大切にされているジュエリーだからこそ、プレッシャーもありますが、やり甲斐のある仕事です。



磯崎

指輪のサイズ直しからチェーン切れの修理、石の留め直しなど様々な作業を行っています。昔と比べ製造技術の発達もしているため経験だけに囚われることなく、日々お客様にとって適切な修理対応が出来るよう心掛けております。

### 新砂センタージュエリー講座

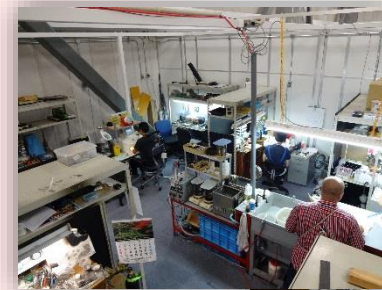
OTS新砂センターはEC事業部とジュエリー事業部で分かれており、中々お互いの業務内容を把握しづらいのが現状です。そこで、OTS社内で組織されている委員会のひとつ「社内研修委員会」が、EC事業部の従業員を対象にジュエリー講座を企画し、実施しました。第一回ということもあり、まずは簡単なジュエリー用語やネックレスに特化した検品作業の流れなど、ジュエリー事業部社員が講師となり行いました。講座を企画してみて、受講した従業員の質問をする姿や真剣にメモをとる姿が見受けられ、これだけジュエリーに興味を持ってくれたことはとても嬉しいことです。今後は新砂センターに留まらず、他センターでも開催できたらと思っています。この講座も「OTSだからできること。」の一つではないでしょうか。



期待以上の出来栄えでお客様を満足。それはOTSだからできること

#### ①顧客修理

お客様にご愛用いただいているお品物をお修理。量産品ではない為、お客様の要望を汲みながら可能なお修理をご案内させて頂いております。



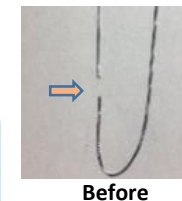
#### ②新品仕上げ

ご依頼者様が買付をされたアンティーク等のお直し品にクリーニングや磨きなどの加工を施し、新品同様に生まれ変わります。

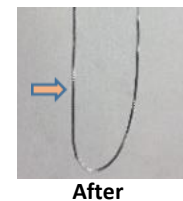


★主なご依頼内容★  
サイズ直し・クリーニング(洗浄)・文字入れ・石の留め直し・ロー付け・部材調達や組み直し・チェーン切れ修理などさまざまな修理に対応しています。

たとえば!



Before



After

#### チェーン修理

ネックレスやブレスレットなどのチェーン切れのお修理品の場合お客様の中には長くご愛用して頂いているものが多く、古い商品となるとチェーンの在庫が無いものが多い為、チェーン交換が出来ない場合があります。その場合は、現品でのお修理となる為、チェーンのコマをレーザー溶接機を使用し、修理(ロー付け)をしています。

#### レーザーロー付け作業風景



#### リングの磨き直し

ご愛用で付いてしまったキズや変色してしまったものを、研磨剤を使用し磨き直しを行い、新品同様に仕上げをします。

#### 磨き直し作業風景



今回の新砂センター修理工房特集はいかがでしたでしょうか? 少しでもジュエリーに興味を持って頂ければ幸いです!